



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 ユキグニファクトリー株式会社 上場取引所 東
コード番号 1375 URL <https://www.yukiguni-factory.co.jp/>
代表者 （役職名） 代表取締役社長 （氏名） 湯澤 尚史
問合せ先責任者 （役職名） 経営企画本部 IR・広報部長 （氏名） 米山 正芳 TEL 025 (778) 0162
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 2025年12月5日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	収益		営業利益		税引前中間利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	19,773	△8.3	431	△67.2	377	△67.9	75	△89.8	81	△89.0	103	△85.7
2025年3月期中間期	21,555	14.6	1,316	23.0	1,174	35.9	734	31.3	741	32.5	727	28.7
			基本的1株当たり中間利益		希薄化後1株当たり中間利益							
			円 銭		円 銭							
			2.05		2.05							
			18.59		18.59							

（参考）

	売上収益		コア営業利益		コアEBITDA		コアEBITDAマージン	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		%
2026年3月期中間期	14,959	△0.2	108	△46.4	1,228	△10.3		8.2
2025年3月期中間期	14,988	11.4	201	-	1,370	51.6		9.1

（2）連結財政状態

	資産合計		資本合計		親会社の所有者に帰属する持分		親会社所有者帰属持分比率	
	百万円		百万円		百万円		%	
2026年3月期中間期	35,855		12,085		12,021		33.5	
2025年3月期	37,868		12,525		12,366		32.7	

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	-	3.00	-	12.00	15.00
2026年3月期	-	4.00			
2026年3月期（予想）			-	12.00	16.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	51,970	△2.2	3,270	35.1	3,070	41.1	2,010	34.4	2,010	33.8	50.39	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

（参考）

	売上収益		コア営業利益		コアEBITDA		コアEBITDAマージン	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%		%
通期	38,880	4.8	3,730	△3.3	6,220	0.4		16.0

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① I F R Sにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期中間期	39,910,700株	2025年3月期	39,910,700株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	27,878株	2025年3月期	6,666株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年3月期中間期	39,878,095株	2025年3月期中間期	39,889,373株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（その他特記事項）

- (1) 当社グループは、国際会計基準（以下「I F R S」という。）を適用しております。
- (2) コア営業利益＝営業利益－IAS第41号「農業」適用による影響額－その他の収益及び費用－一時的な収益及び費用
- (3) コアEBITDA＝コア営業利益＋減価償却費及び償却費
- (4) コアEBITDAマージン＝コアEBITDA÷売上収益
- (5) IAS第41号「農業」適用による影響額とは、IAS第41号「農業」を適用し、きのこの生産工程である仕込みから収穫時までのきのこを生物資産として、売却費用控除後の公正価値で測定するものであり、当該公正価値の変動による利得及び損失を影響額としております。
- (6) その他の収益及び費用とは、主に減損損失、固定資産除却損等となります。
- (7) 一時的な収益及び費用とは、通常の営業活動では発生しない一過性の収益及び費用となります。なお、前中間連結会計期間及び当中間連結会計期間において、一時的な収益及び費用の発生はありません。
- (8) コア営業利益、コアEBITDA及びコアEBITDAマージンはI F R Sにより規定された指標ではなく、投資家が当社グループの業績を評価する上で、当社グループが有用であると考えた財務指標であります。当該財務指標は、非経常的損益項目及び競合他社に対する当社グループの業績を適切に示さない項目の影響を除外しております。なお、コア営業利益、コアEBITDA及びコアEBITDAマージンは、I F R Sに準拠して表示された他の指標の代替的指標として考慮されるべきではありません。当社グループにおけるコア営業利益、コアEBITDA及びコアEBITDAマージンは、同業他社の同指標あるいは類似の指標とは算定方法が異なるために、他社における指標とは比較可能でない場合があり、その結果、有用性が低下する可能性があります。

（決算補足説明資料（決算説明資料）及び決算説明会内容の入手方法について）

決算補足説明資料（決算説明資料）は、T D n e t で開示するとともに、2025年11月6日付にて当社ウェブサイトに掲載しております。